

神奈川県川崎市(川崎駅周辺地区)

(応募主体：川崎市)

対象地区の課題

J R川崎駅東口駅前広場付近では、買物客や駅利用者などで歩行者通路が輻輳しているなか、放置自転車などによる通行の支障が問題となっています。また、駅東西の回遊性の向上や駅周辺のバリアフリー化も求められています。中でも、駅からバスターミナルへのアクセスは、東口駅前広場の地下街通路から地上に主に階段で昇る動線となっており、今後の高齢化社会に向け特にバリアフリー対応が求められているところです。



歩道上の違法駐輪



駅からのアクセスが地下階段と
なっているバスターミナル

現況

整備イメージ

駐輪場整備による放置自転車対策や、駅周辺通路のバリアフリー化、駅東口からバスターミナルへのアクセス改善及び駅前道路を挟んだ商店街への平面横断化などにより、歩行環境の改善や利便性の高い交通結節点整備の取り組みを行います。今年度は、駅前道路を遮断した平面横断化の社会実験を行い、有効性や課題を検証します。



駅前道路を遮断した社会実験
(今年度実施予定)



神奈川県相模原市(水郷田名地区)

(応募主体：相模原市)

対象地区の課題

地区の外周に位置する県道54号(相模原愛川)の朝夕の渋滞により、抜け道として地区内道路を通行するために一般車両が多く流入しています。地区内は歩道の無い道路や通学路も多く、流入車両により危険な状況となっています。

また、外周道路が渋滞していることにより、地区の出口を起点に地区内にも渋滞が発生しており、地区内を運行している路線バスの定時性に悪影響を与えているとともに、排気ガスの充満により環境面での問題も多くなっています。

現況



幹線道路の渋滞を避けるために
水郷田名地区へ流入している

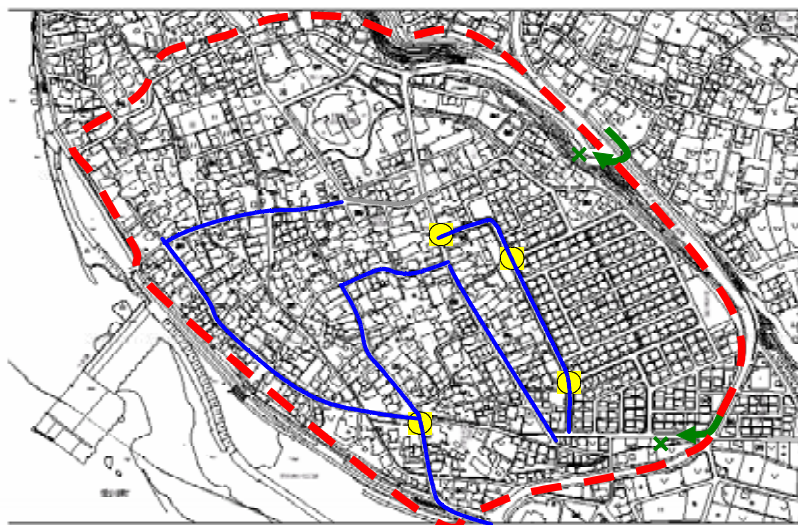


水郷田名地区内の街路の状況

整備イメージ

幹線道路から水郷田名地区への通学時間帯での車両流入規制、イメージランプによる車両の速度抑制、路側帯内や交差点内をカラー舗装することによる車両への注意喚起により、歩行者の安全を確保する取り組みを行います。今年度、社会実験により、これらの有効性や課題を検証することとしています。

対策実施箇所位置図



島根県松江市（玉湯町玉造温泉街地区）

（応募主体：松江市）

対象地区の課題

玉湯町玉造温泉街地区は、山陰屈指の温泉街(玉造温泉)であり年間を通して多くの観光客(約70万人/年)が訪れている地区である。当地区の中心通りである(市)湯町玉造線並びに(市)玉湯川筋線は幅員が狭小で歩道が無い上に、観光バス・路線バス等が対面交通しており観光客が安心して歩くことが困難な状況となっています。

現況



((市)湯町玉造線)



((市)玉湯川筋線)

整備イメージ

宍道湖畔の自然環境の特性を行かした「安心・輝き・賑わいあふれるまちづくり」を目指し、玉造温泉街を中心とした30haについて、安全で快適な歩行空間並びに美しいまち並みの創出を行うことで、歩行者の回遊性及び温泉街の賑わいの向上を目指します。

今年度、安全で快適な歩行空間の創出に向けて「車両の速度抑制・一方通行規制」など社会実験を通じて、その有効性や課題を検証することとしています。

